

桜回廊づくりへ植樹

六甲山登山道に苗木50本

東灘区

六甲山の登山道を桜の回廊にしよ
うと、昨年1月に
本格始動した「岡
本桜回廊づくりプロジ
ェクト」の植樹会がこ
のほど、東灘区であつ
た。約100人が、神
戸薬科大学北の登山口
から北へ約1・5キロに
わたり、登山道沿いに
ヤマザクラの苗木50本
を植えた。

六甲山で森づくりの
活動に取り組む企業や
市民団体でつくる「ほ
くら」とや森の世話
人倶楽部」が主催。来
年までの3年間で計1
70本の植樹を計画し
ている。

参加者は日当たりの
良い場所に、高さ1・8

ほどの細い苗木を丁寧
に植えた。神戸・六甲
アイランドの国際学校
「カネディアン・アカデ
ミー」のエコクラブも
参加。山本ビニワレ紗
里伽部長(15)は「自然
豊かな環境に貢献する
サクラになってほし
い」と願った。同倶楽部
代表世話役の前田勝典
さん(72)は「同区田中町
2は「花が咲き、地域
の人に親しまれる森に
なればうれしい」と話
していた。(田中宏樹)



ヤマザクラの苗木を植樹するカネディアン・アカデミーの生徒ら＝六甲山